



アジア・日本研究
グローバルフォーラム

アジアで"医を語り、言葉を創出する： 越境的人文研究の地平へ



開会・趣旨説明
13:00-13:10
竹田 敏之



13:10-13:40
西嶋 佑太郎
京都大学大学院 人間・環境学
研究科 博士後期課程
蘭学者の訳語作成方法



13:50-14:20
畑 有紀
新潟大学 日本酒学センター
特任助教
和歌形式の食物本草書
に見る江戸時代の
食養生知識



14:30-15:00
于 業礼
上海中医薬大学 准教授
清代中後期における
「儒医」の意味の変遷



休憩
15:10-15:30



15:30-16:00
石 舒尹
上海中医薬大学 PD 研究員
『金光明経』の医学用語
研究：中国語訳と
サンスクリット原本の比較



16:10-16:40
成 高雅
京都大学大学院 人間・環境学
研究科 人文学連携研究者
江戸後期における
医学考証学派と
その目録学的学術実践



16:50-17:20
姜 姍
北京協和医学院 講師/
国際日本文化研究センター 外国人研究員
浮世絵における
お灸の隠喩 (17-19 世紀)



閉会の辞
17:30



竹田 敏之
立命館大学
立命館アジア・日本研究機構教授



司会 向 静静
立命館大学
立命館アジア・日本研究機構
准教授

参加
無料



要事前登録
以下のフォームよりご登録ください
<https://tinyurl.com/2714qpbe>



2025年2月12日(水)

13:00-17:30(日本)

12:00-16:30(中国)

言語：日本語/中国語
(日本語、中国語、英語による同時通訳あり)

会場：Zoom によるオンライン開催
(立命館大学大阪いばらきキャンパス・スタジオ内より)



科研費
KAKENHI

主催：立命館大学アジア・日本研究所(AJI)

協力：科研費基盤研究(B)「ネット時代に復興する詩と語り物：アジア西方イスラーム圏のオーラル文化の現状と展望」(研究代表者：竹田敏之 課題番号：23H03635)

科研費若手研究「近代東アジアにおける医書環流の思想史的研究：『傷寒論』をめぐる日中間の相互交流」(研究代表者：向静静 課題番号：24K15918)

<http://www.ritsumei.ac.jp/research/aji/> 問合せ先：aji-con@st.ritsumei.ac.jp